

# マレルポトリ社の『GPP生鳥取り扱いシステム』

マレルポトリ社(本社・アイスランド)が開発した、プロライターの集鳥から処理場での懸鳥までの作業の省力化と負担軽減につながる『マレルGPP生鳥取り扱いシステム』が、江夏商事(株)グループの宮崎サンフーズ(株)(岩崎和也社長)に、日本で初めて導入された。昨秋から徐々に稼働を始めている。

## 江夏商事グループの宮崎サンフーズが国内で初導入

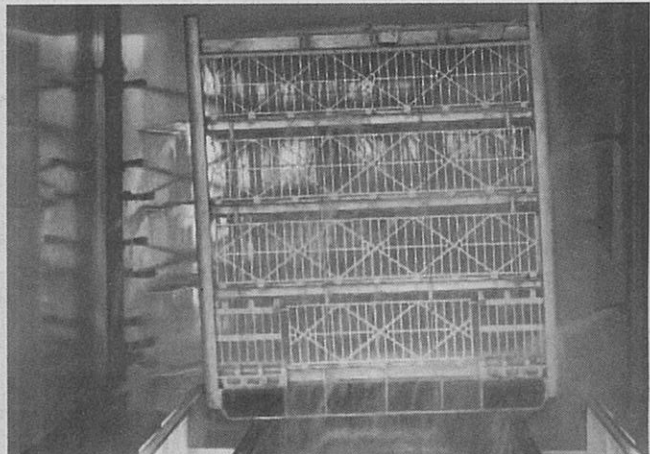
世界の基準にも対応 世界中、生産現場は安定供給維持に向けた人手不足や担い手の高齢化など

への対応が喫緊の課題と、鶏の自動処理・加工システムとして次世代の担い手確保も難しくなっている販売している。

世界各国・地域の基準に合致するように設計・製造されている。特にAWへの対応では、輸送する生鳥の快適性の向上だけでなく、副次的な効果として最終製品の品質向上にもつながっていることから、欧州で広く採用されている。開口部は農場用と処理場の開口部がスライド式で開閉が容易な構造で、手作業で導入されている。



海外では上のような専用リフトで鶏舎に搬入している農場も



自動洗浄機まで1つのラインで運ばれ、各国の基準を満たす衛生レベルまで洗浄される

# 集鳥から懸鳥までの作業を省力化、負担も軽減



大きなコンテナ。生鳥の流れの要システムの空気の流れもよい

ことから、その省力化や自動化につながる機器が求められてきた。GPPシステムを開発したマレル社は「Advanced Plant」育成農場から処理場までの略で、集鳥から懸鳥までの各工程の4段階の8部屋に分かれて

高年齢や人手不足に対応 システムの要は生鳥コンテナで、1台が2列×4段の8部屋に分かれている。現在主流の集鳥カゴよりかなり大きく、1部屋に約25羽、全体で約200羽が入る。大きな生鳥輸送トラックが荷

台の改造のみで使用できる。コンテナ下部にはパレットが付いているため、農場に置くだけでフォークリフトでトラックから降ろすことができる。鶏舎内へ搬入する際は、鶏舎内へ搬入する際の作業を省力化し、手作業を減らすことで、負担を軽減している。

マレルジャパン(株)が、GPPシステムが、GPPシステムのようなコンテナタイプの集鳥システムは、欧米を中心に世界中の半分程度の生産者に導入されている。マレル社は、GPPシステムは、マレル社(アイスランド)の瓦田純氏(Eメール:Junika.warada@marel.com)に問い合わせは同社を納入することができ、S「Controlled Atmosphere」を実現している。

## 専門展『HCJ2021』

川俣シャモや玉子焼きなど紹介



川俣シャモの各種加工品



千葉県産業振興センターのブース



『+Coffee』のパッケージにはすべて生分解性樹脂を使用

ホテル、レストラン、ケータリング関連用品などの専門展「HCJ2021」が2月16～19日に東京都江東区の東京ビッグサイトで開催され、本紙関係では川俣町農産振興(公財)千葉産業振興センターは、地域の強

ふんやコーヒーが、欠けり一気にはいかない。困窮する農業者への支援を目的とした「+Coffee」の取り組み。パッケージにはすべて生分解性樹脂を使用。これは、従来のプラスチックに比べて、臭気や汚れを軽減する効果がある。

「腸の健康」 2月17日のウェブセミナー。腸の健康は免疫力の鍵。栄養素と腸の関係。プロバイオティクス、プレバイオティクス、フィトバイオティクス、有機酸、無機酸、中鎖脂肪酸、抗酸化剤。腸の健康は免疫力の鍵。栄養素と腸の関係。プロバイオティクス、プレバイオティクス、フィトバイオティクス、有機酸、無機酸、中鎖脂肪酸、抗酸化剤。

**腸の健康製品**

Probiotics プロバイオティクス	Prebiotics プレバイオティクス	Phytobiotics フィトバイオティクス	Acids 酸	Antioxidants 抗酸化剤
Lactobacillus 乳酸桿菌	MOS マンナンオリゴ糖	Essential oil エッセンシャルオイル	Organic acid 有機酸	Selenium セレン
Bacillus 枯草菌	FOS フラクトオリゴ糖	Herb ハーブ	Inorganic acid 無機酸	Glutathione グルタチオン
Yeast 酵母	GOS ガラクトオリゴ糖	Insoluble Fiber 不溶性繊維	Medium chain fatty acid 中鎖脂肪酸	Lutein ルテイン
Enterococcus 腸球菌	Lactulose ラクツロース	Plant extract 植物抽出物		Phenol compound フェノール類
Bacteriophage バクテリオファージ				

や、細菌だけでも700～800種類が数個存在していること。おまけに「善玉菌」が、「日和見菌」が、「悪玉菌」が1の割合とされているが、腸内環境が悪くなるとクロストリジウムなどの悪玉菌の割合が増えることを説明。給餌・給水の注意点は、卵黄の栄養や抗体をスムーズに吸収するために、給餌・給水は入浴後できるだけ早く、十分かつ均一に実施すること。飼料は腸管の発達や消化管内の滞留時間を確保するため「粒がしっかりと粗目のもの」が